【担当教員名】 高木昭輝	対象学年	2	対象学科	理学療法学科
	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	60 (運動病態学:15)

【〈概要〉又は〈一般目標:GIO〉】

**|講義を通じて下記の病態の講義と協議を経て実際の病態を推察し、かつ病的状態の基礎を学ぶ。** 

## 【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 筋トーヌスの基本と種類を学ぶ。
- 協調性運動について基本を学ぶ。
- 脳血管障害の評価を学ぶ。(Brunnström stageほか)、被核・レンズ核障害、視床障害、小脳障害ほか
- 頭部障害ほか

回数	授業計画又は学習の主題			Manager Manage
-		サナルト阿ケニへいて	_番号 1	学習方法·学習課題又は備考·担当教員 講義
1	オリエンテーション	基本的な評価について	1	
1	筋トーヌス・筋緊張と不随意運動	筋緊張について		講義
i .	Brunnström stage	不随意運動の病理		講義
4	協調性運動・シナージー	運動の病理(1) 病態生理	1,2,3	
5	末梢性神経障害と中枢神経系障害	運動の病理(2) 病態生理	1,2,3	講義
6	脳血管障害運動性半身麻痺の評価法と変遷	運動の病理(3) 運動病理	1,2,3	講義
7	病態学的動作分析	分析 分析	1,2,3	講義および討議

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>		
	理学療法評価学[第2版]	松澤 正著	金原出版	2004年 6200円+税		
教科書 (必ず購入する書籍)	ベッドサイドの神経の診か	た[第16版] 田崎義昭・代	也著 南山堂	2004年 7200円+税		
参考書	神経学的理学療法					
	6ステップ臨床動作分析マ	ニュアル	文光堂	2005年 5200円		
その他の資料	その他資料は適宜配布します。					
アデルエー・注1		「図版」の図音点				

【評価方法】

【履修上の留意点】